

複合養殖に向けて本格始動

新年号

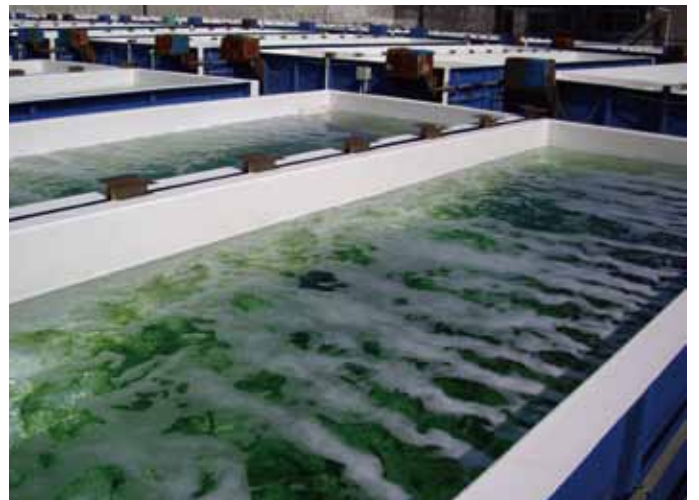
JIFASと高知大学、アワビと海苔の複合養殖を事業化へ

海苔（あまのり）陸上養殖事業化

高知大学総合研究センター・平岡准教授が研究を行っている特許技術の海苔培養・養殖技術を陸上養殖で事業化させるプロジェクトが始動。

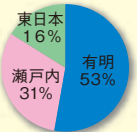
今年11月、JIFAS谷口事務局長と会員のMARS Japan株式会社が現地を視察。陸上養殖を実業化するために動き出す事が決まった。将来的には複合養殖を目指す。

12月には、海洋生物研究教育施設で実業化へに向けて本格的に始動。実際に海苔の種苗を岡山県で培養・養殖実験を行う予定。



海苔養殖の現状～食卓から消える日も遠くない～

■ 海苔の全国シェア（2016年の統計）
有明53%、瀬戸内31%、東日本16%



■ 何故、海面養殖の生産量が落ちたのか。

- ・水温の上昇や生産者の減少
- ・海に流す排水の規制が強化され、海苔の成長に必要な栄養分が陸から海に流れなくなった

※水温が上昇することで、海苔以外の藻が増殖している。よって、栄養分が取られた海苔が栄養不足になるという悪循環が起きている。

